

---

# パラレルワールド

聖魔光闇

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

パラレルワールド

### 【コード】

N0439P

### 【作者名】

聖魔光闇

### 【あらすじ】

気が付くと、男が僕に説明していた

(前書き)

突然、この世でないこの世に迷い込んだらどうしますか？

『弱肉強食』それが、世界の理。それは、どんな手段を使おうとも……。

俺の名前は源、みなもと源だ。げん俺は一般市民の生まれだが、今ではこの世界のおたずね者及び世界最強者だ。

と自己紹介している場合じゃねえな。俺は日常茶飯事誰かに狙われている。しかし、そんな事でメゲる俺じゃねえ！

「うりゃあ！　とう！　死ね卑怯者共！」

物陰に隠れ不意打ちを浴びせ掛けようと目論んでいたヤツらの背後にソツと忍びよると、背後から声も掛けずに攻撃を仕掛ける。

卑怯者だって？　別にいいんだよ。それがこの世界のルールだ。ルールは至って簡単。勝てばいい。どれだけ汚い手を使っても、卑怯な手段を用いても、勝てばいい。その代わり、最強になると、絶えずこうやって辺りから殺気が絶えなくなる。

「だから、うぜえ！　飛び道具はヒドいぜ！」

突然、後方にダツシユすると、一回転前転をしたと思うと、後ろにいた男の両足から血が吹き出していた。よく見ると源の両手には、ナイフがいつの間にか握られていた。

「じゃ！　今度会う時は敵だな！　俺は手加減しねえからな。じゃねえと俺が殺されるし！」

というと、路地裏にサッと姿を消したと思うともう何処にも姿は見えなかった。

っていうか、此処何処お！？ 日本じゃないのお！？  
これから、どうやって生きていったらいいんだよお！！

(後書き)

僕は死ぬ。絶対殺される。誰かに……。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0439p/>

---

パラレルワールド

2010年11月21日10時21分発行